

## 目次



- [操作方法](#)
  - [1.重複予約の可否設定](#)
  - [2.代理承認設定](#)

スケジューラ制限設定では、スケジュールの重複予約の可否設定と代理承認設定ができます。

## 操作方法

### 管理者画面

#### 1 重複予約の可否設定

スケジューラに予定を登録する際に、参加者のスケジュール重複を許可するか否かを設定します。

なお、設備のスケジュールは制限設定にかかわらず重複予約ができません。重複したスケジュールが登録されようとするエラーメッセージが表示されます。

1. 左のメニューより [グループウェア設定] > [スケジューラ] をクリックします。



2. [スケジューラ制限設定] タブを開きます。

スケジュール制限設定

種別設定

休日設定

設備

スケジュール同期設定

3. スケジュール登録時の重複を許可するか否かを設定し、[更新]をクリックします。

スケジュールの重複予約

可能  不可

代理承認設定

スケジュールごと  すべてのスケジュール

更新

「可能」を選択した場合、予定が重複している参加者名の横に！マークが表示されます。

参加者

鯨旗太郎 

## 2代理承認設定

代理承認設定の対象を設定します。

代理承認が許可されている場合、スケジュールの期間内に自身に回覧された文書は、自動で代理承認設定したユーザーに送られ、代わりに承認が行われます。

1. 代理承認設定の対象を設定し、[更新]をクリックします。

スケジュールごと : 利用者がスケジュールごとに代理承認の可否設定を行えます。

すべてのスケジュール : 利用者が登録したスケジュール全てが代理承認の対象として設定されます。

スケジュールの重複予約

可能  不可

代理承認設定

スケジュールごと  すべてのスケジュール

更新